



御殿山の桜は庄巻の美しさ



「お休み処 和泉屋」でひとやすみ



大正モダン「旧五十嵐邸」



おさんぽデータ

- 🚶 ゆっくり歩いて 約 200分
- 📏 トータル歩行距離 約 2km
- 🕒 おすすめの時間帯 9:00-16:00

新蒲原駅から歩けるので便利。平日休館や事前予約が必要な施設があるので注意しましょう。

私が紹介します

RECOMMEND

清水区観光ボランティアガイドの会のみなさん
☎054-351-0211
(つながらない場合は同番号へFAXを)

歌川広重の「夜之雪」でも有名な蒲原宿は、昔の街並みの雰囲気を今も色濃く残しています。名産品の桜えびやいわしの刺り節も絶品！ぜひ食べてみてください。

SPOT

さくらえびのほしば

桜えびの干場

桜えびのシーズンは、春漁（3月中旬～6月初旬）と秋漁（10月下旬～12月下旬）。この時期は富士川の河川敷が桜えびの干場となり、ピンク色のじゅうたんが一面に広がります。出漁日の翌日で晴れた日には、午後2時頃までこの景色を楽しめます。

音声ガイド（漁の確認）
☎054-376-0439

干場に行くならこっち →

旧東海道の面影が残るレトロな街並みを楽しもう

蒲原宿は、江戸時代、日本橋から15番目の宿場町。この宿の魅力は、何といてもレトロな街並みです。県内でも唯一歴史国道として認定された宿場町では、なまこ壁が特徴的なお屋敷や和洋折衷の大正モダン建築など、見所が満載です。ここでは急いで歩くことは御法度。説明板を見ながらゆっくり歩き、タイムスリップしたような感覚を楽しみましょう。

